様式第１４号

設計図書等に関する質問及び回答

令和７年５月１日

山田町長　佐藤　信逸

次の工事の設計図書等に関する質問について、回答します。

工事名　道の駅ふなこし外構工事

番号	質問内容	回　　答
①	車止めについて、一般のH＝100ではなくH＝90となっているが、見積もりでよいか。	H＝100でお願いします。建設物価を参考にしています。
②	防止柵工－擬木柵(単15号)が防護柵(横断･転落防止柵)撤去工となっているが、設計書どおりでよいか。	設計書どおり積算願います。 なお、条件はプレキャストコンクリートブロック建込みの門型、ピッチ 1.5mで材料費は含まれておりません。 変更設計にて対応します。
③	防止柵工－基礎ブロック,鋼管基礎(単14号)□300×H400,コンクリート規格：18-8-40BBとなっているが、これは丘打ちを想定しているのか、若しくは２次製品を想定しているか。	2次製品を想定しています。
④	単10号について、現場発生品処分の搬入場所を教示願いたい。	陸中商会を想定しています。
⑤	単15号について、擬木工撤去工となっているが、このままの積算でよいか。	②で回答した内容と同じです。
⑥	施工地域補正は、有りか、無しか。	施工地域補正は無しです。

⑦	単 10 号の処分費は見積りによるものか、処分施設はどこか教示願いたい。	④の回答と同じです。処分費は見積りによるものです。
⑧	単 14 号基礎ブロックはコンクリート規格の表示があるが、現場打ちか、若しくは既製品か。また、見積りによるものか教示願いたい。	③の回答のとおりです。見積りです。
⑨	単 15 号の擬木柵は撤去工になっているが、このままの積算でよいか。また、材料費は計上しているのか。	②の回答のとおりです。
⑩	単 13 号の諸経費 15%は労務補正後の諸経費率でよいか。	労務補正はなしです。